

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年4月1日

事業所名:KID ACADEMY PURE 細島校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	0	・利用児童の動線を確保するために、スペースの区切りをはっきりさせた方が良いのかなと感じることがある。	
	②	職員の配置数は適切であるか	3	0	0		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	2		・現状車椅子を使用している児童はいないが、下肢に何かしらの障害を持っている児童がいて、来所時に段差等に踏かないように必要に応じて介助を行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	2	0	・毎月定例で行う会議での目標や課題点の共有、児童のことはもちろんだが、職員同士での気付きに関しても共有するようにしています。 ・業務分担をし、極力残業をしないようにしている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	0	・保護者の意向に変更があった場合には速やかに聞き取りを行い、支援内容に関するものであれば、利用児童本人にも聞き取りを行いそれぞれが納得できる状態での支援や業務を心がけています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	0	・研修の中での気付きや疑問点を共有し、必要に応じて然るべき人に質問できるように、しやすいように、また、本人達にも考えてみる時間を設けています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	・児童の状況は刻々と変化するので、それに関するアンテナは常に張るようにしています。	
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	0	・活動内容がワンパターンにならないように、あらゆる職員がプログラムを考え、実践しています。またアイデアに関しては限界を決めず「面白そう」と思ったのなら目一杯やってみようということをお心掛けています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2	0		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	0	・利用児童それぞれ得意なこと不得意なことがあると思いますので、その都度役割を持たせたり、適切な課題設定を行っています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2	0		・その日の動き次第では細やかな打ち合わせまで時間を取ることが難しいことがあります。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	0		・「こうしてあげればよかったのかな」という話は毎日のように出る話題なので、職員間で意見交換をすることは多いかと思っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	0	・前問の話と関連してきますが、記録を作成しながら気づくことがあるので、その時にはその場にいる職員で課題を共有し、対策を考え周知するようにしています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	・モニタリングを行う際にはこちらで設定していた課題が適切であったのか振り返るようにしています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	2	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	0	・基本的には見発管が参加している。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	0	・現在該当する児童はいない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	0		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	2		
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	1		・なるべく参加したいとは考えています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	2	1		
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0		
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	・契約時にもお互いに相談し合おうということを伝えていきます。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	3		

護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1	0		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	0	0		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	0	・昨年度は夏祭りを一般開放で行いました。	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	0		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	3	0	・保護者に対しては書面での確認を行っているが、発作があった際の対応では医師の指示書がある児童はいないです。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	0		